

厚生労働科学研究 循環器疾患・糖尿病等生活習慣病対策政策研究事業
平成26年度研究成果発表会（一般向け）

市民公開講座

脳卒中が視える？

～ビッグデータが解決する未来の脳神経外科医療～

日 時: 平成27年 1月 18日 (日) 14:00～16:00 (13:30開場)

会 場: 九州大学医学部百年講堂 中ホール3

(〒812-8582 福岡県福岡市東区馬出3-1-1)

参加無料 申込締切: 1月 9日(金)

お申し込み方法

Fax 092-642-5526 または Eメール kyudainouge@gmail.com まで

①氏名(ふりがな) ②〒住所 ③年齢 ④職業 ⑤参加人数 を明記の上、お申し込みください

《プログラム》

◇開会の挨拶 飯原 弘二 先生 (九州大学脳神経外科教授)

座長1: 宮地 茂 先生 (大阪医科大学脳神経外科准教授)

<演者1> 西村 邦宏 先生 (国立循環器病研究センター循環器病統合情報センター統計解析室室長)

「脳卒中を視る? 医療におけるビッグデータとは?」

<演者2> 神谷 諭 先生 (東京大学公衆衛生学)

「脳卒中～時間外にも病院を受診できる」

<演者3> 佐山 徹郎 先生 (九州大学脳神経外科講師)

「ビッグデータが防ぐ、くも膜下出血」

<演者4> 中川原 譲二 先生 (国立循環器病研究センター脳卒中統合イメージングセンター部長)

「脳卒中検査最前線～この検査が脳卒中を防ぐ～」

座長2: 塩川 芳昭 先生 (杏林大学脳神経外科教授)

<演者5> 西嶋 康浩 先生 (厚生労働省医政局地域医療計画課 救急・周産期医療等対策室長)

「官民一体となって取り組む脳卒中対策」

◇閉会の挨拶 飯原 弘二 先生 (九州大学脳神経外科教授)

厚生労働科学研究費補助金「脳卒中急性期医療の地域格差の可視化と縮小に関する研究」研究代表者 飯原弘二班
<お問合せ先> 九州大学大学院医学研究院脳神経外科

〒812-8582 福岡市東区馬出3-1-1 Email: kyudainouge@gmail.com (担当: 佐山・西村・黒木)

(協賛 公益財団法人循環器病研究振興財団)